

平成 20 年(2008 年)2月那覇市議会定例会

議案に対する質疑

平成 20 年3月4日(火)

〔日程第4〕

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
1	我如古 一郎 (日本共産党)	議案第 15 号・ 那覇市国民健康 保険税条例の一 部を改正する条 例制定について	<p>(1) 「税率改定で区分が医療分と支援分に分けただけで、全体の増減はない」との説明であるが、この支援分は何か。「1人当たりの保険税」が 358 円、「1世帯当たりの保険税」が 689 円増額になっていることは事実か。また、それは実質増税とイわないのか</p> <p>(2) 今回の条例改正で負担増になる階層はあるか。あれば、収入と世帯人数でそれぞれ、どの階層か。世帯数は何件か</p> <p>(3) 賦課限度額(いわゆる最高限度額)が 56 万円から医療分が 47 万円になるが、新たに 12 万円の支援分が創設されるが事実か。これでは合計 59 万円になり、実質的な 3 万円の増税ではないのか</p> <p>(4) 19 年度の最高限度額の対象者は何世帯か最低何万円の収入から最高限度額の課税になるのか</p> <p>(5) 65 歳から 74 歳の前期高齢者の医療費の保険者負担を調整する制度とは具体的にどういうことか</p> <p>(6) 後期高齢者医療制度の創設に伴う、国の国保への負担金・補助金などがどのようなになったのか。プラス・マイナスで予算上はいくらになるか</p>
			<p>【答弁を求める者】 関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
2	湧川 朝渉 (日本共産党)	議案第42号・ 地方独立行政法人那覇市立病院 中期目標について	<p>(1) 中期目標第2、市民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 市立病院は、市民が求める安心・安全な医療や高度医療を提供する(中略)、もって市民の健康の維持・増進に寄与すること。とあるが、市民が求める安心・安全な医療とは何か 市民の健康の維持・増進に寄与するとは、どのようなことなのか</p> <p>(2) 中期目標第2、(4)地域医療機関との連携・強化について 後期高齢者医療制度や介護保険のサービスを受けている対象者とどのように、連携・強化するのか</p> <p>(3) 中期目標第2、(6)医療サービスの効果的な提供について より短い期間での効果的な医療を提供し、とあるが、より短い期間とは何日なのか。その機関を超える入院患者に対してはどのように対処するのか</p> <p>【答弁を求める者】 病院事業管理者、関係部長</p>
3	比嘉 瑞己 (日本共産党)	議案第16号・那覇市後期高齢者医療に関する条例制定について	<p>(1) 制度の対象人数、平均保険料など制度の概要を伺う</p> <p>(2) これまで扶養家族だった高齢者は、この後期高齢者医療制度への加入を拒むことはできるのか</p> <p>(3) 受けられる医療の制限はあるのか</p> <p>(4) 政府が決めた「制度の凍結」とは、後期高齢者医療制度そのものが、「凍結」されるのか。凍結の内容について概要を伺う</p> <p>(5) 保険料の徴収はいつからか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

